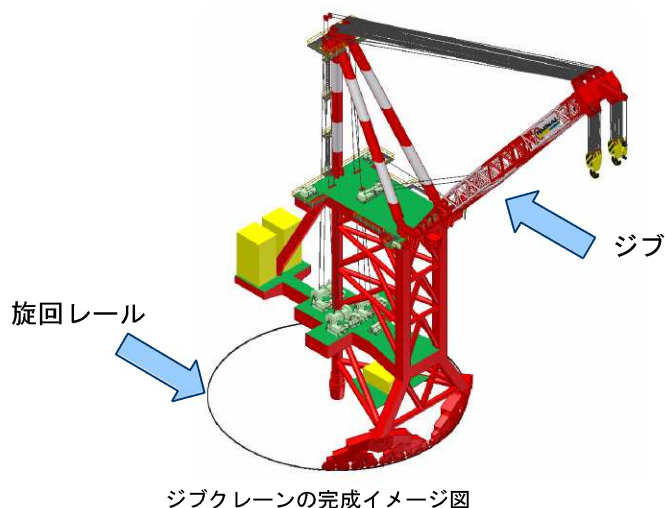


アフリカ最大級ジブクレーンを受注

～アンゴラ PAENAL Yard向け海洋設備建設用2,500 t 吊ジブクレーン～

IHI運搬機械株式会社(本社:東京都中央区,社長:大坪 英志,以下「IUK」)は,このたび,アンゴラ PAENAL Yard(パイナルヤード)向け 2,500t吊ジブクレーン(注1)を受注いたしましたことを発表いたします。



ジブクレーンの完成イメージ図



モジュールを吊り上げるジブクレーンのイメージ図

PAENAL Yardは海洋構造物を建造する造船会社で,主にFPSO(浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)建造時の大型モジュールの組立用として,本ジブクレーンが使用されます。本ジブクレーンは,2013年の3月までに同造船所にて運転開始となる予定です。

【主な特長】

1. アフリカ最大の陸上固定旋回式ジブクレーン

本ジブクレーンは,陸上に設置されるクレーンとしては,アフリカでは最大の旋回式ジブクレーンとなります。

2,500tという大荷重を吊れることで,海洋構造物の建造においてモジュールサイズを大型化することができ,お客様の生産効率の向上に大きく貢献しています。

2. 軽量かつ大荷重吊上の可能

2,500tという大荷重を吊ることが可能ですが,軽くて丈夫なパイプ鋼材を使用し,ジブ部に,トラス構造(注2)を採用することにより,軽量化を達成いたしました。基礎への負荷を軽減するなどお客様のトータルコストダウンにも貢献します。

IUKは,約100年の歴史を持ち,各種クレーンを始め,常に運搬機械の技術をリードしてきました。

クレーンのトップメーカーとして,これまでアジア地域を中心に世界各国で様々なタイプのクレーンおよび港湾荷役機器を納入してきました。今後も弊社の得意とする港湾向けクレーンを中心に,豊富な実績で蓄積されたノウハウ・技術を活かし,お客様のためにより安全で作業性のよい運搬機械を提供できるよう開発・販売を展開してまいります。

注1:ジブクレーンとは,港湾埠頭,造船所などで主に使用されているジブ(肘=アーム)を持ったクレーン。

様々なバリエーションがあり,固定式の他,移動式(レール走行・タイヤ走行)など用途に応じて選択できる。

注2:トラス構造とは,三角形を基本単位としてその集合体で構成する構造形式のこと。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】 IHI運搬機械株式会社 総務人事部総務グループ 広報担当 内山

TEL:03-5550-5321

URL:<http://www.iuk.co.jp/>

e-mail:webmaster@iuk.co.jp